

健診検査センターニュース

No.430号

ヘモグロビンA1c (HbA1c) に関するお知らせ

平素は、格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます・

このたび、第53回日本糖尿病学会において、糖尿病診断基準が改定され、7月1日より施工されることになりました。

新しい診断基準にHbA1cが追加され、HbA1cの表示値を、国際標準化に向けて段階的に変更する予定が発表されましたので、お知らせいたします。

■新診断基準にHbA1cが追加されました。

■HbA1cの国際標準化

このたび、欧米で用いられているNGSP値を取り入れる方向性が日本糖尿病学会で発表されました。まず、英文の論文投稿や国際学会での研究発表からNGSP相当値への移行し、一定期間の後、全面移行を実施するとのことです。

7月1日より

国際学会・英文論文では・・・

国際標準化された新しいHbA1c

JDS値に0.4%を加えたNGSP相当値
で表記する。

日常診療・国内学会では・・・

引き続きJDS値を継続して使用



- 引き続きJDS値で報告されますので、国際学会・英文論文では、0.4を加えてください。
- NGSP相当値への変更は、「学会の指定した日」ですので、まだ、決まっていません。

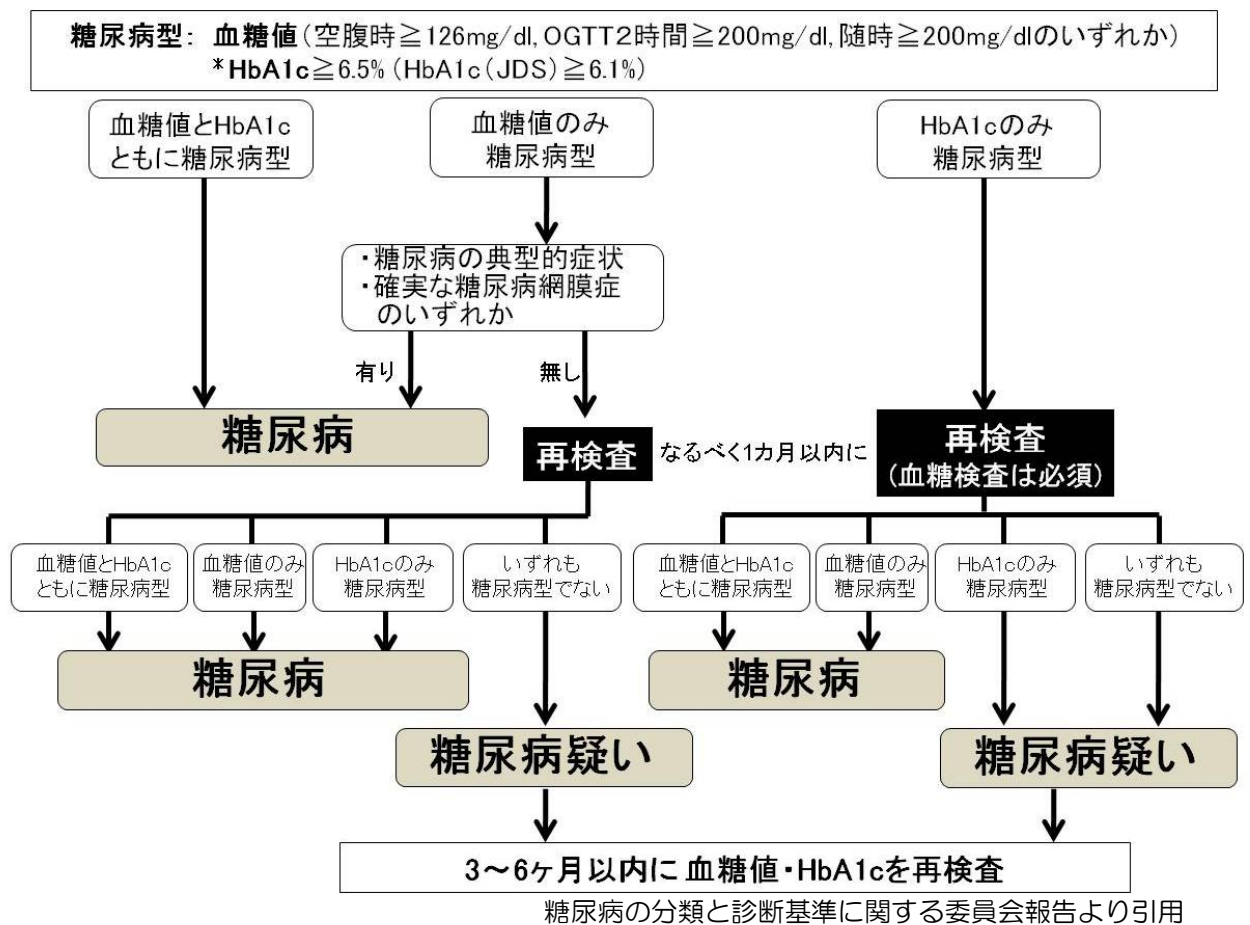
■当センターの対応

当センターにおきましては、上記学会の変更予定に基づきまして、7月1日以降も、引き続きJDS値にてご報告いたします。

項目コード	検査項目	備考
1111	ヘモグロビンA1c (HbA1c)	報告値の変更はありません。

今後学会より発表される变更日期より、NGSP相当値に変更する予定です。期日が発表され次第、改めてご案内申し上げます。

糖尿病の臨床診断のフローチャート



JDS値とNGSP値について

JDS (Japan Diabetes Society; 日本糖尿病学会)値: JDSの「グリコヘモグロビンの標準化に関する委員会」から出されている、ヒト溶血液の凍結乾燥品を一次キャリブレーターとして使用し、国内の標準化が行われています。

NGSP(the National Glycohemoglobin Standardization Program)値: 欧米で採用されている標準化されたHbA1cの値です。

社) 函館市医師会 函館市医師会健診検査センター
TEL 0138-57-6571・FAX 0138-57-6580
E-mail: hako-ken@sea.ncv.ne.jp